

通信

◎ 東京だより

田中生

肅啓、炎威漸く去り朝夕は早や冷味を覺へ申候、去年の今日は永久に忘るゝ能はざる大變災に遭遇し、平和の今日に於て到底想像を許さざる、生地獄やら鮮人事件から無警察の状態やら今尙眼のあたりに彷徨致し居候に、早やくも一歳を経過し吾人をして光陰如矢を嘆せしめ申候、今日は此大變災を記念すべく市を始め各種の團體が思ひ思ひの催しを計畫致居候得共、僅に一年にして當時の印象を忘るゝが如き程輕易なものに無之、是を追想するだけの企とせば、寧ろ此災禍の印象を吾人の脳裡より除却するに力むるが必要かと存候唯だ當時天が吾人に與へたる大教訓を新たにする趣旨を以て當時を記念し輕浮の惡風を眞まよとする催しに候はゞ吾人も亦此催

に賛するものに有之候得共、往々此意味に反し御祭り騒ぎの氣分を以て、生々残りたるものゝ幸福と華美を誇らむとするものあるは寔に遺憾とする處に有之、當時市民の得たる大教訓を喚起し、生き残りたる者が帝都の物質的精神性の復興責任者として活動すべきことを覺悟するが何よりの記念と存候

特別議會に於て必要不必要を論議されたる、政務次官、參與官の設置も漸く具體化し各省官制通則を改正すると同時に任用分限の規定も制定致され候。反對論者は之が設置は現内閣の政綱とする行政整理の目的に馳背するものなりと言ひ、或は大隈内閣時代に於ける參政官の成績に鑑て、其の不要を説きたるも、行政整理は必ずしも廢官をのみ事とするものに非ずして、寧ろ必要ある場合に於ては現在以上の官吏を増置するも亦、其の整理の目的を達すれば足るを以て其の説の當



らざるは明かに有之、又從前の參政官の不成績に終りしを以て、今回の制度も亦不成績なりとは斷じ難く、吾人は反對論者が何故に其の根本に遡りて論議せざりしかを疑ふものに御座候、官制通則に依るときは、政務次官は大臣を佐け政務に參畫し帝國議會との交渉事項を掌るとあり、又參與官は大臣の命を受け帝國議會との交渉事項を掌り政務に參與すと在り、之に依つて觀るときは兩者とも帝國議會との交渉事項を掌るべき任務を有するは同一なるも、一は政務に參與し一は政務に參與するに外ならず、參畫と參與如何なる別異あるやは格別とし、吾人の最も懸念に堪へざるは、政務と事務の區別に有之候、固とより理論上に於て兩者を區別することは或は可能ならむも、具體的の事項に關し之を區別することは最も困難なることに有之、政務次官參與官が議會との交渉事項を全部引き受くるは、或は行政事務の遲滯を防ぐことに相成るべきも、一方議會議事の進行に遲滯を來すなきやを被候、其の要不要に付今論議立てるも其の時機に非すと存候に付、近く來るべき議會に於て是等大官が政務に參畫し參與したる實績に觀て更に論議することとし今は沈黙可致候。

大正十四年度豫算は大緊縮の方針の下に編制することに相成候、歐州大戰に原因する經濟界の一時的好況に乗して我財政も亦膨張し大正三年度に比し二倍強と爲り、之が爲我事業界をして今日の如く行詰れる状態を誘致せしめたるものなることは明かに有之、是を整理して政府の需用を減少し、物貨財政を其の最高経費時代の三分の一に緊縮し、米國が十分迄に緊縮して成功したることに徴するときは、我亦適當の緊縮を斷行するは當然に御座候、然れども經濟及文化の程度が各國同一ならざる以上は必ずしも歐米の例に倣ふ必要は無之、我國に於ける經濟及文化的程度を對照して適當の整理を必要とすべく、ゲデス氏又はドース氏等の整理方針やら整理の警句を適用して、我國財政の整理に適用せむとすることは、吾人の採らざる所に御座候。

大藏省は内務省所管土木事業の豫算に關し、河川費所定年割額二千萬圓を約六割五分減少して約七百萬圓以下に止めしめ、港灣費に關しては横濱神戸及門司の三港に限り所定工事費を約半減して認め長崎其の他十數港の改築に付きては全部事業を打切る事とし、道路改良費は全部削除すべき旨声明したるやにて利害關係を有する地方有志は、俄に内務省に押掛け陳情に力め居候趣なるも、内務當局の言ふ所に依れば當省豫算として事業其のものゝ効果に鑑み適當の整理を施し

豫算を要求したものにして、陳情者の意を容れむとするも、之を打切り又は繰延べすることが、現内閣の方針なりとせば已むを得ざるものなりと申居候。

固より財政緊縮方針を探りたる以上は、幾分の豫算削減を受くるは當然に候得共、道路改良費を全部打切るが如きは、思はざるの甚敷きものに有之、我國經濟界を安定ならしめ、國民經濟の發展に資せむとする經費の節約が却つて其の根本義を破る結果と成に非ざるかと存候、道路改良費の大部分は道路費を負擔する公共團體に對する補助にして、之が補助を廢止するも直に事業の廢止とは申されず候得共、政府が既に助成の必要なしと認めたるものを、地方が單獨に之を遂行することは容易な業に無之、結局地方は事業を廢止することに立至るべく、斯くなるときは折角擡頭したる道路改良熱は著しく冷却し、爲に地方產業の發展を阻害すること著しきものあるべく、寔に痛心に不堪候、之を工事の狀況より觀るも、既に道路用地の買収を了し愈工事に着せむとするもの、又は工事着手にあるもの過半工事の完了したるもの等種々あるに拘はらず、之を中止せむが、折角私人を強制してまで收用したる土地も荒廢に歸せしめ、架設半ばなる橋梁を川の中に立往生せしめ、折角地方が投資したる事業を無効用に終

らしむるが如きは、果して眞の財政整理と言ふを得べきや吾人の奇怪に堪へざる所に御座候。前號申述候通り十四年度道路改良費豫算の範圍は、前年度に於て一部契約したるものゝ續行に外ならざるが故に、此點を考慮し前記の不利益を計算して本豫算を通過せしむることが善政に非ざるかと存候。

以上の如き整理方針が國民の輿論に合致するものなるやは大に疑の存する所に有之、政府を組織する憲政、政友及革新の三派が俄に騒ぎ立て、之に關する意見の協調を圖らむとするも無理からざることに有之、國民は是等方針の如何に決定さるゝやを監視して將來に於ける政治的態度を決定するの極めて必要なる義と存候、希くば三派も無理な緊縮を敢てするときは將來挽回すべからざる不利を招致することに鑑み、此際善處せむことを望みて擱筆致候

敬具

◎長崎だより

長崎縣道路主事 小林儀三郎

拜啓、九州の絶端遙に東天の碧空を眺め敬愛の兄に一書を呈し候巨瀬の富と幾十萬の生靈とを犠牲に供したる關東地方の震災は其の被害區域が帝國に於ける政治經濟の中樞地なりしが爲恵も人體に於ける心臓部を傷けたる如く國家全般に及ぼせし影響極めて深刻にして百般の施設爲に一頓挫を來たせ